

各業務実績評価に係る評価基準について

○平成 30 年度における業務の実績等に関する評価(年度評価)

法人…小項目

市…小項目、大項目、全体評価 を実施

※評価委員会からは法人の小項目評価に係る意見を聴取

【評価基準】

・法人による自己評価(小項目)

法人の運営状況(実績)や特筆すべき取組、課題、改善事項等を踏まえ、次の区分により自己を評価

「5」: 年度計画より大幅に上回って実施している。

「4」: 年度計画より上回って実施している。

「3」: 年度計画どおりに実施している。

「2」: 年度計画より下回っている。

「1」: 年度計画より大幅に下回っている、又は実施していない。

・市の業務実績評価

(小項目)

法人の評価基準と同様

※評価にあたり、目標値や前年度実績値と当該年度実績値との比較だけでなく、計画を達成するための取組等についても考慮し、総合的に評価

(大項目)

「S」: 中期計画の実現に向けて著しく進捗している、又は中期計画を大幅に超える成果を出している。(全ての小項目評価が3~5で、市長が特に認める場合)

「A」: 中期計画の実現に向けて順調に進捗している。(全ての小項目評価が3~5)

「B」: 中期計画の実現に向けておおむね順調に進捗している。

(小項目評価における3~5の割合がおおむね9割以上)

「C」: 中期計画の実現のためにはやや遅れている。

(小項目評価における3~5の割合がおおむね9割未満)

「D」: 中期計画の実現のためには大幅に遅れている。

(小項目評価における3~5の割合がおおむね9割未満で、市長が特に認める場合)

(全体評価)

各項目の評価を踏まえ、年度計画の進捗(達成)状況について、総合的に評価(記述式)

○中期目標の期間における業務の実績等に関する評価(期間評価)

法人…大項目

市…大項目、全体評価 を実施

※評価委員会からは法人の大項目評価に係る意見を聴取

【評価基準】

・法人による自己評価(大項目)

当該中期目標期間中の運営状況(実績)や特筆すべき取組、課題、改善事項等や当該中期目標期間中に市長が実施した各業務実績評価の結果を踏まえ、次の区分により自己を評価

「S」: 中期目標を大幅に上回り、特に評価すべき達成状況にある。

「A」: 中期目標を達成した。

「B」: 中期目標を概ね達成した。

「C」: 中期目標を十分達成できていない。

「D」: 中期目標を大幅に下回り、特に重大な改善すべき事項がある。

・市の業務実績評価

(大項目)

法人の評価基準と同様

(全体評価)

項目別評価を踏まえ、中期目標の全体的な達成状況について、総合的に評価(記述式)